

53項目の新年度予算要望書を提出

日本共産党市議団が市長・教育長に

日本共産党沼田市議団（井之川博幸、大東宣之）は、12月1日市役所及び教育委員会を訪れ、横山公一市長及び宇敷重信教育長に市長部局関係39項目、教育委員会関係14項目の計53項目にわたる新年度（2016年度）予算に関する要望書を提出し、懇談しました。

12月議会一般質問は9～10日

沼田市議会12月定例会は7日から17日までです。議案は、利根町の3小学校を1校にする条例改正や、平成27年度の補正予算など20件が提案されています。一般質問は8人が通告し、9日、10日午前10時から行われます。ぜひ傍聴にお出かけ下さい。

第6回東町田文化展を開催



文化展展示会場

東町田町は、11月28、29日に公民館において「第6回文化展」を開催しました。作品は、日本橋高島屋の美術工芸サロンなどに出展している室伸一さんのガラス工芸など、町民のみ

なさんの力作198点が展示され、たくさんの方が観覧に訪れていました。

神火に当たりながらの
甘酒おいし～！
原田神明宮秋季例大祭

2015年12月6日 No.774

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料



本殿にお参りする参拝客

井之川博幸議員の一般質問要旨（質問日時は10日午後から）

1. 国民健康保険税の引き下げについて
ア、現在の国保税の状況について
①一世帯当たり及び一人当たりの国保税額(年)について
②一世帯あたりの額は、国保加入世帯の平均所得に占める割合について
イ、国による財政支援の拡充について
①低所得者数に応じた保険者への財政支援(1,700億円)に対応する本市への支援拡充額について
②上記の支援拡充額に対する国保税応能分の引き下げ額の状況について
③国保基金額の現状と今後の見通しについて
④来年度のに向けた国保税引き下げへの必要性について



2. まち・ひと・しごと創生総合戦略に関連して
ア、地方版総合戦略の策定について
①地方版アベノミクスといわれるこの総合戦略は、本市における人口減少や少子高齢化の問題解決と地域経済縮小を本当に克服できるのか
イ、第4章 総合戦略の具体的施策 目標1「安定した雇用を創出する」について
①「安定した雇用」の定義について
②本市職員の正規職の平均給与(年)額と平均時給額および非正規職の平均給与(年)額と平均時給額について
③同一労働同一賃金制など、市職員の非正規職の待遇改善について
④公共事業受注企業で働く労働者の雇用安定のため公契約条例の制定を



3. 太陽光発電普及について
ア、住宅用太陽光発電普及事業について
①事業開始以来の補助件数及び市内事業者数と実施対象数について
②補助額の引き上げについて